

困難なケースにも適切に対応し、伝わる『記録』を書く

ハラスメント相談担当者セミナースキルアップ編

オンライン
+ 動画
全国どこから
でも受講可能

相談担当者の更なるスキルアップのための講座です。
理論編（動画配信）と実技編（オンライン・講師による
実技指導）の2部構成で実施します。

実技編(オンライン) 10/22(水)13:00-17:15

講師による実技指導により、相談対応スキルや面談記録の書き方について
実践的に習得していただけます。

**理論編(動画視聴) 配信期間:10/15(水)12:00
~10/22(水)12:00**

動画による学習で、相談対応スキルと面談記録の書き方の理論を学んで
いただけます。期間中は何度でもご視聴いただけます。また、時間を分けて
自由にご視聴可能です。

対象 相談担当者、管理職、人事労務担当者、コンプライアンス担当者
内部通報窓口担当者などハラスメント相談に対応する方
定員 21名（定員になり次第締切らせていただきます。）
参加費 賛助会員 ¥35,640（消費税込） / 一般 ¥39,600（消費税込）

セミナー内容

【理論編—動画視聴】

「相談対応スキルアップ」の
動画は最新の情報・事例を
盛り込みリニューアル！

★相談対応スキルアップ

- ・深刻なメンタルヘルス不調、自傷他害の恐れ等危機介入の
必要性の判断
- ・専門家の援助が必要な場合と見分けるポイント
- ・スムーズに専門家につなぐために
専門家へのつなぎ方と相談者への対応（つなぐまでの対処等）

★相談担当者に求められる面談記録の書き方

- ・短時間で適切な内容を表現するテクニック
裁判例から見る記録の重要性 / 記録に求められる要素
- ・リスクマネジメントのための記録
記録の保存と開示
- ・実践で活用できる記録のフォーマット
SOAP法を活用する・・・SOAP・・・Subjective(主観的情報)・
Objective(客観的情報)・Assessment(見立て)・Plan(支援プラン)

【実技編—オンライン】

★実技指導

ロールプレイと面談記録の作成

- ・困難事例のロールプレイ
- ・面談記録の実践【個人ワーク・グループワーク】

お申込みQRコード



↑ QRコードからお申込できます

参加にあたっての留意事項

- 動画は期間内にご視聴ください。 ■ オンラインご参加にあたっては、①～④をご準備ください。 ①インターネット環境（通信の安定性のため、LAN ケーブルでの接続を推奨） ②zoomダウンロード・アカウント取得又はedge, Chrome, Firefoxからのブラウザ参加 ③Webカメラ（パソコン内蔵のものでも可） ④マイク（ヘッドセット推奨、パソコンに内蔵されているものでも可） ■ プログラムには、グループディスカッション等、自らご発言いただく内容を含んでいますので、視聴のみのご参加はお断りしております。 ■ オンライン研修の品質向上のため、実技編の様子を録音・録画させていただきます。

- ・相談者の様子が心配…
専門家につなぐべき？
どうやってつなぐ？
どう対応していいかわからない…
- ・伝わる「記録」って？ リスク
マネジメントのための記録？
あまり意識せず書いて
ただ…

相談対応スキルアップ 講師 村田 早苗

- (公財) 21世紀職業財団客員講師
- ハラスメント防止コンサルタント
- シニア産業カウンセラー
- キャリアコンサルタント
- 米国CTI認定CPCC

(むらた さなえ) プロフィール

企業で管理職やハラスメント相談、顧客苦情対応等を経験後、独立。
ハラスメント防止やメンタルヘルス不調者対応など、豊富な企業経験を
活かした、自然体でわかりやすい言葉で伝える講義は説得力がある。



面談記録の書き方 講師 八木 亜紀子

- (公財) 21世紀職業財団スーパーバイザー
- 博士（医療福祉ジャーナリズム学）
- 福島県立医科大学 特任准教授
- 厚生労働省令 精神保健福祉士養成課程
実習担当教員研修会 指導講師
- 精神保健福祉士 ●公認心理師
- カリフォルニア州臨床ソーシャルワーカー
- 国際EAP協会認定EAプロフェッショナル

(やぎ あきこ) プロフィール

アメリカで日英両語で個人、家族、グループ療法、リーダーシップ養成
トレーニング、コーチングを提供。帰国後、専門家養成、従業員支援、
障害者就労支援、大学教職員のワーク・ライフ・バランス支援、女性研
究者支援、東日本大震災による被災者支援に従事。
著書に「相談援助職の記録の書き方」等。

